

基 本 調 査 票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 7 年 9 月 25 日			
設置・運営主体	社会福祉法人すくすくどろんこの会		
設置主体			
経営主体	社会福祉法人すくすくどろんこの会		
事業所名 (施設名)	かわぐち社の保育園	種別	保育所
所在地	〒 332-0021 埼玉県川口市西川口1-24-2日神パレス西川口2階		
電話	048-229-4561		
FAX	048-229-4562		
Email	ma_tsuchizawa@suku-doro.or.jp		
URL	https://doronkonokai.or.jp/facilities/kawaguchi/		
施設長氏名	三浦 舞		
調査対応担当者	三浦、大場 (所属、職名：園長、主任)		
利用定員	45 名	開設年	令和 元 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>「生きる力を育てる」 友だちとの生活を通し、基本的な生活習慣を身につけ、仲間を信頼しそれぞれの良さや弱さを認め合い、互いに助け合いのできる子を育てる。</p> <p>「保育はふつうでいい」「失敗してもいいと思える保育」</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	平日 7:00 ~ 19:00 土曜日 7:00 ~ 18:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1 クラスあたり 平均児童数	1 クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1		
1歳児	6	6	1		
2歳児	6	6	1		
3歳児	9	9	1		
4歳児	9	8	1		
5歳児	9	9	1		
計	45	44	6	—	—

(注) 1 クラスあたり平均児童数は 2 クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数	10 人		
うち	保育士	7 人	保健師・看護師 1 人
	栄養士・調理員	1 人	その他（園長） 1 人
非常勤職員数	6 人 (常勤換算 4 人)		
うち	保育士	4 人 (常勤換算 3 人)	
	保健師・看護師	人 (常勤換算 人)	
	栄養士・調理員	2 人 (常勤換算 1 人)	
	その他（ ）	人 (常勤換算 人)	
(注) 常勤換算計算式	非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数 ÷ 当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。		
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0 人	非常勤： 3 人
	退職	常勤： 1 人	非常勤： 0 人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢	43 歳 (43 歳)		
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数	4 年 (4 年)		
(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	60分につき200円
休日保育		
障害児保育		—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	—
その他（事業名：）		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

人

・ボランティアの業務

【実習生の受け入れ】

・令和 6年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 2人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	417.29 m ²
	児童1人あたり 9.27 m ² (計算式：建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m ²
	児童1人あたり m ² (計算式：園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ 耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和 63年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

懇談会の実施により担任保育士、園長、看護師との話し合いの場を設けている。
登降園時に保護者とのコミュニケーションを強化し園での様子のほかに意見を聞き入れている。
相談窓口として園電話を常に開放しており、相談、意見を聞き入れている。
園の玄関に意見箱を設置している。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

食べることへの興味関心を育てるため積極的に食育を行っている。
様々な国籍の園児との触れ合いの中で、園児同時の助け合いや保育者との関わり援助に力を入れている。
限られた面積でのイベントの開催や子供たちの活動に職員一丸となって工夫しながら取り組んでいる。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

0 回 (令和 年度)